

和地ひとみレポート No.23

11月10日発行 東やまと市報 号外で発表

第四次基本計画【原案】で将来がイメージ出来ますか？



■ 市民からの意見・要望を募る

…11月10日発行の東やまと市報号外で『第四次基本計画』が発表されました。その号外の1面の下には、切り取り線で囲まれたハガキ代のフォームがあり、意見・要望のある方はそこに記入して12月15日までに発送（切手は不要）すれば、総合審議会に意見、要望を報告されます。郵送の他にFAXで送信する、もしくはE-mailで担当部署に送ることで受け付けてもらえます。

■ 第四次基本計画とは？

…東大和市の総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」と上から段階的により具体化してくる構造で構成されています。一番上位にある「基本構想」は第二次のもので、実施期間を20年とする将来の東大和を展望したまちづくりの目標と、それを達成するための基本的な施策を明らかにしたものです。今回発表された「基本計画」は基本構想を実現するために長期施策を体系化・計画化したものです。現在は平成14年12月に策定した平成15年度から平成24年度までを計画期間とする第三次基本計画に基づいて計画がすすめられています。この第三次基本計画の計画期間終了の平成24年度の後の平成25年度から平成33年度までを計画期間とする第四次基本計画を策定することになりました。今回の市報の号外ではその「原案」の概要が発表され、それに対する意見、要望を募っているということになります。ちなみに、現在実施されている第三次実施計画に掲載された64の「主な事業」のうち達成事業比率は約25%、達成及び着手事業比率になると73%との発表がされています。

■ イメージ出来ますか？

…今回の号外では原案の概要のみが掲載されていましたが、市役所の企画課に行けば91Pに渡り詳細が書かれたものを借りることができます。では、91Pにかかれたものを読んでみて、市報に書かれている概要と大きく違い、将来の東大和市像がイメージできるかというところ、大差がないと感じました。

…行政というのは様々な分野を網羅しているので、色々なことが満遍なく計画されていると言われれば、そのとおりですが、でも、この基本計画を見ても、25年度からの10年間で東大和市が「何に重点をおいて」どのような方向に向かっていくのか曖昧です。あえて辛口に言うなら「美辞麗句」と「常識的な認識」が書かれている印象です。これまでの取り組みも掲載されていますが、大概の取り組みはハード面のことが多く、それで市のビジョンを形作る一端が実現されたという印象を持つ方は少ないのではないのでしょうか？

■ 現実味がなければ気持ちは動かない

…基本計画は何かを判断するとき、すなわち優先順位を決める際、市長の言う「あれかこれか」を選択する際に立ち返るべきものだと思います。しかし、ここに書かれた計画は財政的に考えれば全て実現できないと感じる「すばらしい計画」です。そうすると現実味が感じられず、意見と言われても…という気持ちになります。個人的には優先順位を発表することで方向性を示してもらったほうが良いと思っています。また、何事もそれを取り組む「人」により結果は変わってくることを考えると、まずは行政の意識改革、そして市民が参加しようと思う働きかけをしていくことが重要だと考えています。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート

「身近なようで知らなかった市政、議会。伝えることがスタートだと思います。」



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

【プロフィール】1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山奥の小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。/「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。/『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後もベンチャー企業を選び不動産投資会社に勤務。/同じビジネス界出身の加藤公一代議士との出会いに触発され、政治への道を志して2010年末に退社。現在、東大和市議会議員1年生として、日々、奮闘中。

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>
✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546
〒207-0003 東大和市狭山2-864-3-202